

同和教育の 深化をめざして

家庭における同和教育

徳山市教育委員会同和教育室

地域改善対策特別措置法の実態的な差別の解消のため、いろいろな事業を進めています。事柄を取り上げてみたいと思います。

もと国・県および市町村は、い事柄なのです。ここでは、家庭内における同和教育について、とりわけ同和教育について、は、市民の方一人ひとりがそれぞの立場において、正しく学習し実践していくことが大切です。例えば「親としてどのようにあればよい」か、「近所とのつきあいの中でどう考えればよいか」「職場の中では……」など、おののの生活の中で積極的に取り組んでい／＼とがこの問題の早



家庭における同和教育

家庭は、家族が愛情で結ばれて生活を共にする「安らぎの場」であると同時に、わたしたちが望ましい社会人として生きいくために必要な基本的な態度を身につける場であると言われています。

「家庭は、家族が愛情で結ばれて生活を共にする『安らぎの場』であると同時に、わたしたちが望ましい社会人として生きいくために必要な基本的な態度を身につける場である」というように、家庭教育の基盤に同和教育の大きなかつての一つである「人間尊重の精神」がみなぎっていることが大切なのです。

たがって、PTAや各種社会教育の場で学んだ同和教育が家庭内においてどのように実践されなければならないのです。

例えば、学校や幼稚園等において「弱い者いじめをしないよう」、「あだ名を言わないよう」、「あだ名を言わなない」と子ども達がおたがいに助け合い、協力し合って、これが家庭生活の中でも具体的に実践されなければ意味がないのです。

家庭間においても、おとしょりと子ども達がおたがいに助け合い、協力し合って、これが家庭生活の中でも具体的に実践されなければ意味がないのです。

◎ 見えますか
あなたのもわりの
心でなくそう
小さな差別
部落差別

美祢市立伊佐中学校第一学年 豊島みちる

(昭和五十八年度 山口県同和対策推進協調句間特選標語)

久米公民館
北地区だより
昭和59年3月30日
第6号
発行久米公民館 TEL 29-0451
印刷株式会社



末武川ダム完成とともに湖底に沈む白雲の滝（譲羽）

ブーサンだより 《徳山の民話シリーズ35》より 徳山市立中央図書館発行

白雲の滝の雨ごい
(譲羽)

むかし、このあたりに長いこと雨が降らんで、日ひ照りが続くて、久米や下松、末武、裕島の百姓の代表たちが、そろって譲羽にやってきたそうな。

「こう雨が降らんと、作物はみな枯れてしまう。このまま雨の降るのをじっと待つちょうど餓死しますのでう。お願いですけえ、白雲の滝（五郎の滝ともいいう）の水をかえて、雨ごいをしてつかさんせ」

そういうて、雨ごいをたのんだ。(中略) 一日中かかるって、やつと、滝の水をかえると、もう日は、すっかり暮れちゃった

そういううちに、雨がぽつぽつしながら踊った。すると、早い時には、踊つちよるうちに、雨がぽつぽつと、降り出した。そして、おとても、二、三日うちには、雨が降ったといわれる。

話者 山本 稔太さん
再話者 向谷喜久江さん

いるかが重要な意味をもつてくるのです。

わたしたちの身のまわりに、ことが大切なことです。

に体験をとおして考えていくこと、それが大切なのです。

は、「隣近所の悪口をいった」「他人の短所だけを見て、つき合わなかったり」するようなことはありませんでした。しかし、「ちょっとしたことがもとで他人の人権をきずつけることがあります。」

背景について進んで学習し、で気づかれない、見逃されています。

それで徳山市同和教育推進協議会の承認を得て、昭和59年度の重点施策の柱の一つとしてつぎのような項目を掲げました。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

つぎに大切なことは、学校で子ども達が学んでいる同和教育がどのような内容のものであるかを正しく理解し、それを家族全員が理解しあって支えていくことが大切になります。

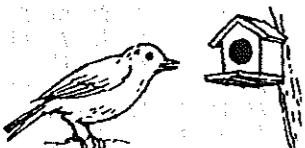
久米公民館 (Tel 29-0451)

開講式は5月8日(火) 9時30分～同館講堂

学級講座名	講 師	開催予定日	時 間
生 花	片山 先生	第1・3水	13:00～15:30
料 理	栄養推進員	未 定	9:30～12:00
習 字	伊藤 先生	第2・4木	10:00～11:30
編物手芸	松本 先生	第1・3火	9:30～11:30
読 書	森元 先生	毎月第1金	10:00～12:00
囲 柁	藤井 先生	毎 週 木	19:00～21:00
盆 栽	大屋先生他	第1・3日	9:30～15:00
詩 吟	藤元 先生	毎週月) 菓流	19:00～21:30
	高日 先生	毎週水) 菓流	19:30～21:30
卓 球	未 定	毎週(月・水・土)	9:50～12:00
健康体操	山本 先生	毎週 木	9:30～12:00

申し込み要領

- 受講希望者は、各館にお申し込み下さい。
- 学級講座は、すべて受講生による自主運営です。又、公民館、東福祉館の主催する行事には、積極的なご参加をお願いします。
- 申込み者が少ない講座は、中止することがあります。
- その他については、各館に問い合わせ下さい。



久米婦人学級「郷土史探訪」

●昭和59年度学級講座ご案内

公民館や東福祉館では、学級講座生を募集しております。あなたの暮しを豊かにし、明日の生活や文化を高め、仲間づくりをすすめましょう。

あなたも／＼あなたも／＼参加してみませんか？。

東福祉館 (Tel 25-1513)

開講式は5月9日(水) 9時30分～同館講堂

学級講座名	講 師	開催予定日	時 間
生 花	重岡 先生	第1・3火	9:30～11:30
料 理	栄養推進員	第2・4木	19:30～21:30
習 字	溝口 先生	第2・4木	10:00～11:30
洋 裁	松永 先生	毎 週 金	9:30～11:30
和 裁	清木 先生	第1・2・3火	9:30～11:30
編 物	松本 先生	第1・2・3土	9:30～11:30
ジャズダンス		毎 週 木	19:30～21:00
民 踊	田中 先生	第2・3・4木	19:30～21:30
コーラス	吉村 先生	第1・3月	10:00～12:00
古 典	山中 先生	第 4火	9:30～11:30
詩 吟	西川 先生	第2・4火 錦城流 毎 週 木	13:00～16:00 19:00～21:00
陶 芸	高木 先生	毎 週 木	9:30～12:00
卓 球	未 定	毎週(火・木・金)	9:30～16:00
和 歌	西川 先生	毎 週 木	19:00～21:00
カラオケ	未 定	未 定	未 定

久米婦人学級を終えて

西坂本 森野俊子

「ふれあいとうるおいある生活」というテーマのもとに、活を」というテーマのもとに、

“老人グルーブ”
いっしょに活動しませんか

各学習を通じて、家庭での母としての役割、地域での婦人としての役割、自分自身の生き方、について深く考えさせられるものがありました。物があふれめまぐるしく変化する情報過多の現代社会で子供を育てるとは並大抵のことではないよう思われました。家庭教育の大切さを改めて認識しました。家庭では、父の厳しさと母の優しさが必ず会員の意識の向上をと、考へられる種々の対策を立て実施しました。その一つに、「会員総役員」を趣旨とした会

☆今まで、本府で印鑑登録をしておられる方は、本府でしか、印鑑登録証明の交付ができないましたが、このたび支所でも交付できるようになりました。黄色い登録票を必要とした。就職や進学などで住所変更の手続きを忘れずにお願いします。印鑑がいります。又、汲取りの御家庭では、お申し出下さい。

久米支所からのお知らせ

郷土史探訪では、古墳時代の史跡など古いものがあるのに驚きました。この土地に根をおろし人との出会いを大切にして接し、親の所有物ではないことも常に頭に入れておこうと思います。

今後の希望として応急手当などの実践学級の開講をしていただけたら嬉しいです。

はりのある生活を送るもとになるような気がします。

家庭看護、手作りみそ、漬物などの実験をしておりました。自分自身の課題として、生涯学びゆく姿勢を持つことが、

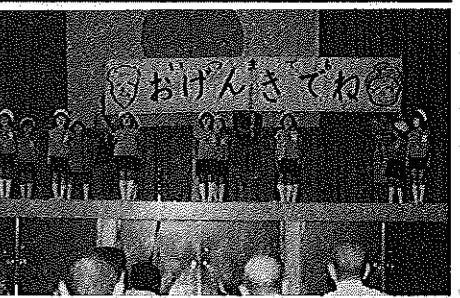
8月3日～家婦バレー全国大会出場

7月30日・第4回夏まつり

7月3日・地区ゲートボール大会



行事スナップ



単位自治会だより

おられます。

自治会長 古川邦義

その人に適した役員を担当して戴き、新しく役員になつた

坂本西自治会

坂本地區は東、西自治会と行政区が別れていますが、ス

ポーツ、子供会、婦人会、老人会等の活動はひとつになつて実施され、人情細やかな自治会です。

市街化区域編入以来、宅地化が急速に進み、現在では一戸余と倍増し、なお増えつつあります。このため、コミュニティに欠ける感がないかもしれませんか、それを埋めるように、昨年、親和館の改築を機に、「坂本を良くする会」が発足し、自治会と共同で色々な行事の推進役を務めています。その例を一つ二つ紹介しますと、写真のようにチビッ子広場の整地やカープミラー、防犯街燈の清掃等です。

また、地区東部丘陵には貴重な弥生式文化遺跡の向原古墳がありますが、一般にはあまり知られていないのか、ことを訪れる人はまだ少なく大変残念です。しかし、冬期に有志による石風呂が開設されると、近郷より沢山のお年寄りが集まられ、身体の疲労をほぐしながら世間話にかかります。

西久米は、周南団地造成により、西地区が桜木に吸収されたものの、その後、新しい西久米は、周南団地造成により、西地区が桜木に吸収された。自治会活動は鳴かず飛ばずの状態でしたが、六七

年前から「公民館活動に協力し他の自治会に遅れない様に」を合言葉に積極的に活動を始めることにしました。また、自治会活動は鳴かず飛ばずの状態でしたが、六七年位前から「公民館活動に協力し他の自治会に遅れない様に」を合言葉に積極的に活動を始めた。その一つに、「会員総役員」を趣旨とした会



が、現在では西久米内でママさんとパパさんチームが試合を楽しむようになりました。しかし、盆踊り大会やドンドン焼き等を行い、会員の親睦と融和を図っています。しかし、出場できるありますまでしたが、現在では西久米内でママさんとパパさんチームが試合をするのはこれからだと思います。

他にも、盆踊り大会やドンドン焼き等を行い、会員の親睦と融和を図っています。しかし、出場できるありますまでしたが、現在では西久米内でママさんとパパさんチームが試合をするのはこれからだと思います。

西久米自治会

本日の全員参加の自治会活動に於けるはこれからだと思つています。

自治会長 岩本亘



本日の全員参加の自治会活動に於けるはこれからだと思つています。

自治会長 岩本亘